

## サステナビリティ・データシート

当法人は、「世界標準の SCM をすべての人々に」というビジョンのもと、持続可能な社会の実現に向けた ESG 活動の進捗を監視するため、以下の通り主要業績評価指標（KPI）を報告いたします。

**発行日：** 2026 年 1 月 31 日 **発行企業：** 一般社団法人 ASCM COMMUNITY JAPAN **報**

**告対象期間：** 2025 年 1 月 1 日 ～ 2025 年 12 月 31 日

**報告対象範囲：** 本店（東京都港区）および当法人役員（1 名）

当法人は、「世界標準の SCM をすべての人々に」というビジョンのもと、持続可能な社会の実現に向けた ESG 活動の進捗を監視するため、以下の通り主要業績評価指標（KPI）を報告いたします。

### 1. 労働と人権（Labor & Human Rights）

| 指標（KPI）            | 2025 年度<br>実績 | 単位 | 備考・根拠                        |
|--------------------|---------------|----|------------------------------|
| 労働災害および業務上疾病の発生件数  | 0             | 件  | リモートワーク環境下において事故発生なし         |
| 差別やハラスメントの申立・通報件数  | 0             | 件  | ヘルプライン窓口への通報なし               |
| コンプライアンス・人権研修の受講率  | 100           | %  | 関係者に対し行動規範等の周知完了             |
| キャリア開発・資格取得支援の実施件数 | 1             | 件  | ASCM インストラクター開発プログラム（IDP）を実施 |
| 従業員 1 人あたりの月平均残業時間 | 0             | 時間 | 業務委託中心のため対象外・発生なし            |

### 2. 環境（Environment）

| 指標（KPI）           | 2025 年度<br>実績 | 単位    | 備考・根拠                          |
|-------------------|---------------|-------|--------------------------------|
| エネルギー総消費量（電力消費量）  | 約 180         | kWh   | ※リモートワーク時の PC 稼働等に基づく推計値（別紙参照） |
| 温室効果ガス排出量（スコープ 1） | 0             | t-CO2 | 自社所有の車両および発電設備なし（直接排出ゼロ）       |
| 温室効果ガス排出量（スコープ 2） | 0.1 未満        | t-CO2 | 購入電力に基づく間接排出                   |
| 温室効果ガス排出量（スコープ 3） | 約 0.7         | t-CO2 | ※米国からの教材（書籍）の航空便輸入に伴う推計値       |



ASCM  
COMMUNITY  
JAPAN

一般社団法人 ASCM COMMUNITY JAPAN

東京都港区白金 1-17-2 白金タワーテラス棟 1F フロントオフィス B17

|               |       |    |                                                |
|---------------|-------|----|------------------------------------------------|
| 紙の購入量および消費量   | 130.1 | kg | 米国からの輸入教材<br>(130kg) および業務で使用する名刺 (0.1kg) の総重量 |
| 事業活動に伴う廃棄物発生量 | 0     | kg | 産業廃棄物等の発生なし                                    |

### 3. 倫理 (Ethics)

| 指標 (KPI)               | 2025 年度<br>実績 | 単位 | 備考・根拠            |
|------------------------|---------------|----|------------------|
| 腐敗行為 (贈収賄・利益相反等) の発生件数 | 0             | 件  | 発生実績なし           |
| 情報漏洩・サイバーセキュリティインシデント  | 0             | 件  | 顧客データ等の漏洩事故なし    |
| 法令違反およびそれに伴う罰金・制裁の件数   | 0             | 件  | 発生実績なし           |
| 情報セキュリティ研修の受講率         | 100           | %  | プライバシーポリシー等の確認完了 |

【情報の正確性と承認】 本データシートに記載された情報は、当法人の実態を正確に反映したものであることを確認し、承認します。

2026 年 1 月 31 日

一般社団法人 ASCM COMMUNITY JAPAN 代表理事 行本 顕

(Ken Yukimoto)



**ASCM  
COMMUNITY  
JAPAN**

一般社団法人 ASCM COMMUNITY JAPAN

東京都港区白金 1-17-2 白金タワーテラス棟 1F フロントオフィス B17

**【別紙：環境データ算出の方法論と前提条件】** 当法人は物理的な専有オフィスを持たないリモートワーク主体の事業形態であり、かつ米国から教材の輸入を行っております。環境データについては以下の合理的な前提条件に基づく推計値を開示しています。

1. **推計電力使用量**： 2025 年度の総稼働時間（役員 1 名：計 360 時間）× リモートワーク標準消費電力（0.5 kWh/h）＝ 180kWh。
2. **サプライチェーン排出量（スコープ 3）**： 2025 年度の輸入教材 26 件（1 件 5kg、計 130kg）× 輸送距離（シカゴ-東京間 約 10,000km）× 航空貨物 CO2 排出係数（約 0.5 kg-CO2/t-km）＝ 約 0.7 t-CO2。
3. **紙の消費量**： 輸入教材（130kg）+ 名刺（対象 1 名×年間 100 枚×0.001kg＝0.1kg）＝ 130.1kg。